

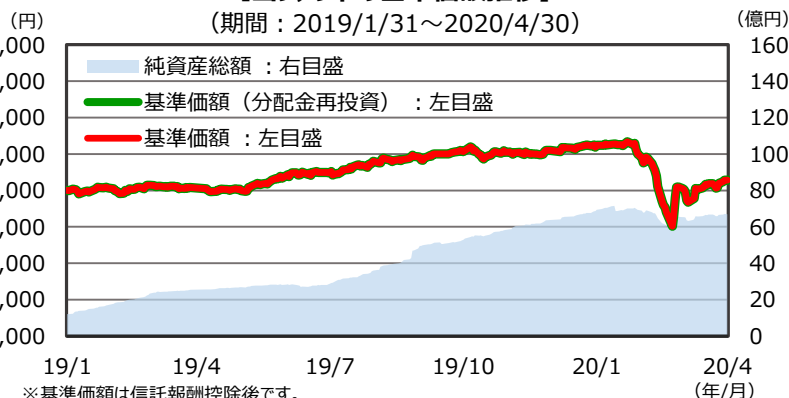
当ファンドの設定来の運用実績について

分散名人(国内重視型)のパフォーマンスは設定来、好調に推移していましたが、2020年2月下旬以降下落に転じました。

新型コロナウイルスの感染拡大で、企業の生産活動の一部停止や消費の落ち込み等、経済の停滞への懸念が高まり、世界的に株価が下落したことを受け、国内でも株式市場、リート市場が大幅に下落し、債券や金においても、資産を現金化する流れから下落する場面がありました。3月下旬以降は、過度なリスク回避の動きが和らいだことから、不安定ながらも各資産が上昇に転じ、基準価額は反発しています。

【当ファンドの基準価額推移】

(期間：2019/1/31～2020/4/30)



【当ファンドの期間別騰落率】

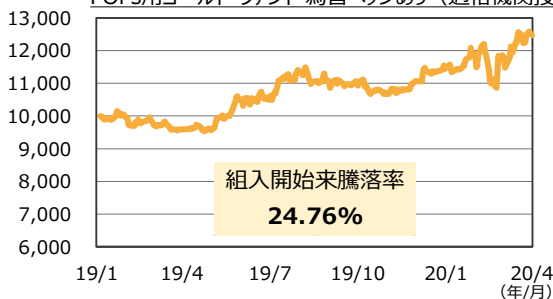
(基準日：2020/4/30)

1ヶ月	2.51%
3ヶ月	-8.57%
6ヶ月	-7.11%
設定来	2.79%

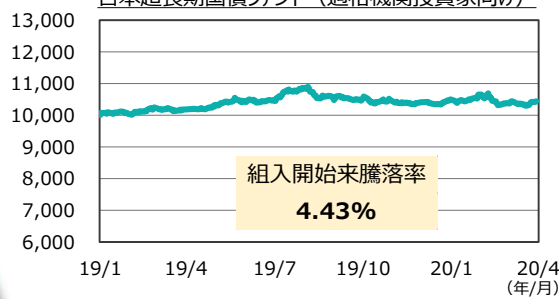
※騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。

投資対象ファンドの組入来のパフォーマンス推移(2020年4月30日時点)

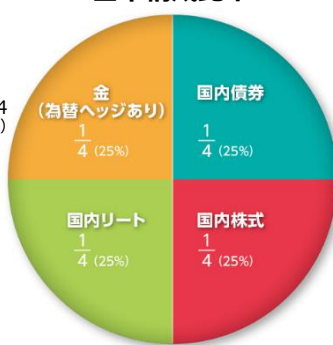
FOFs用ゴールド・ファンド 為替ヘッジあり(適格機関投資家専用)



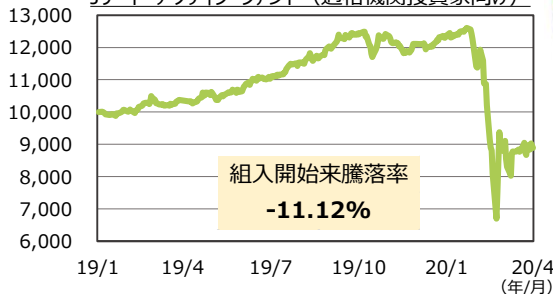
日本超長期国債ファンド(適格機関投資家向け)



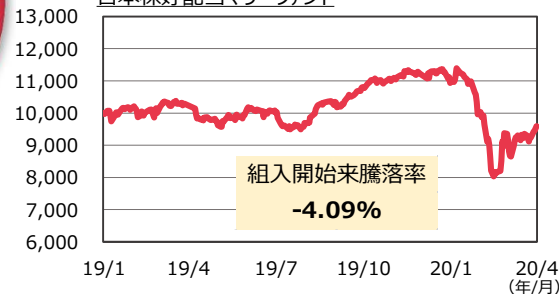
基本構成比率



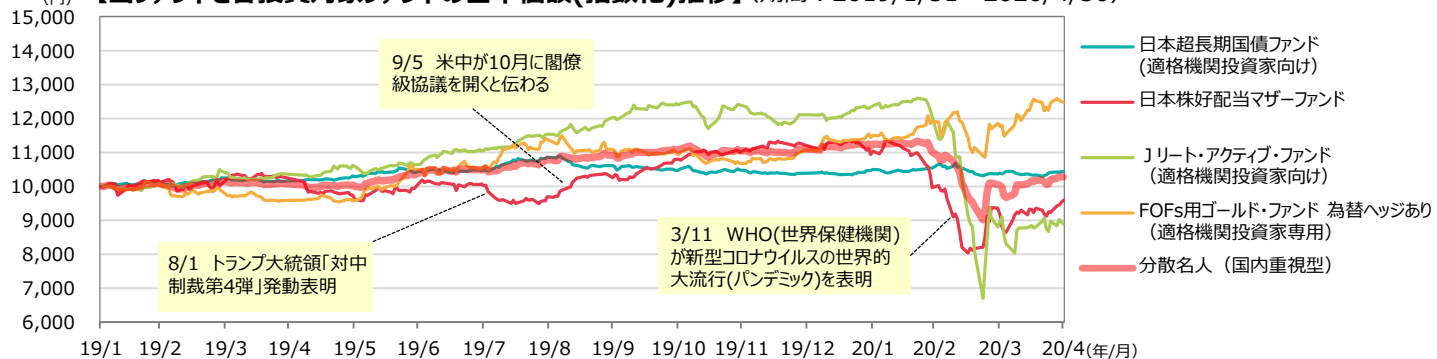
リート・アクティブ・ファンド(適格機関投資家向け)



日本株好配当マザーファンド



【当ファンドと各投資対象ファンドの基準価額(指数化)推移】(期間：2019/1/31～2020/4/30)



※上記グラフは各投資対象ファンドについては当ファンドへの組入開始日、当ファンドについては当初設定日をそれぞれ10,000として指数化しています。

※日本株好配当マザーファンドを除く各投資対象ファンドおよび当ファンドの基準価額は分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。

※日本株好配当マザーファンドを除く各投資対象ファンドおよび当ファンドの基準価額は信託報酬控除後です。

【ご留意事項】

- 当資料はちばぎんアセットマネジメントが投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- 当資料のお取り扱いについては最終ページの【ご留意事項】をご覧ください。



有事の今、存在感が増す「金」の魅力

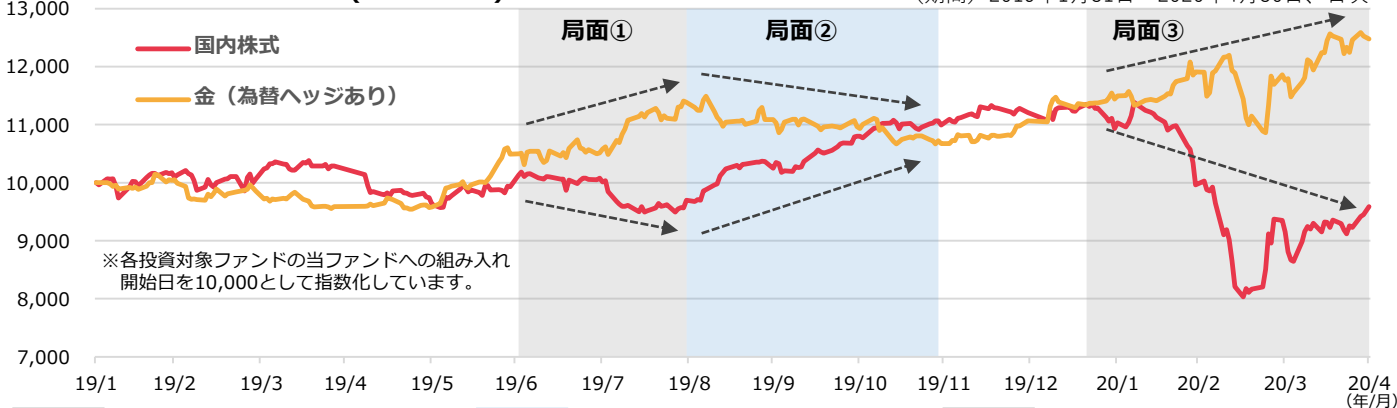
IMF(国際通貨基金)が4月に発表した世界経済見通しによれば、2020年の世界のGDP成長率はマイナス3%と100年に一度といわれたリーマンショック時をも上回る落ち込みが予測されました。新型コロナウイルスによる経済への打撃がどの程度となるか見通せない不透明なマーケットの中、金価格が堅調に推移しています。今、存在感が増している「金」の魅力についてご紹介します。

知っておきたい「金」の魅力① 分散効果

- 分散名人(国内重視型)設定来の「金(為替ヘッジあり)」と「国内株式」の値動きを比較してみると、国内株式が上昇した局面で金が軟調に推移した一方で、国内株式が下落した局面で金は堅調に推移し、概ね逆相関となっていることが確認できます。
- 「有事の金」という言葉がある通り、金は世界的な信用不安や、テロや紛争など有事の際に資金の逃避先として買われる傾向があります。それは債券や株式には発行体の信用リスクがあり、万が一にはその価値が「ゼロ」となってしまう可能性がある一方で、金はそれ自体に価値があり、需給による価格変動はあるものの、価値が「ゼロ」になることはないからです。

【設定来の投資対象ファンド(国内株式・金)の基準価額推移】

(期間) 2019年1月31日～2020年4月30日、日次



局面① 期間:2019年7月1日～2019年8月30日

✓ トランプ大統領が対中制裁第4弾を表明した他、米国債の長短金利差が逆転したことが景気後退のサインであるとの見方から株価が下落した一方で金が上昇しました。

期間騰落率	金	8.4%
	国内株式	-4.3%

局面② 期間:2019年8月30日～2019年11月28日

✓ 米中の閣僚級協議の再開や、欧米で積極的な金融緩和策がとられたことから株価は上昇しました。一方で金は下落しました。

期間騰落率	金	-5.8%
	国内株式	14.1%

局面③ 期間:2020年1月20日～2020年4月30日

✓ 新型コロナウイルス感染拡大により、経済活動が停滞する懸念が高まり、世界的に株価が下落。国内株式が大きく下落した他、金も一時急落する場面がありました。

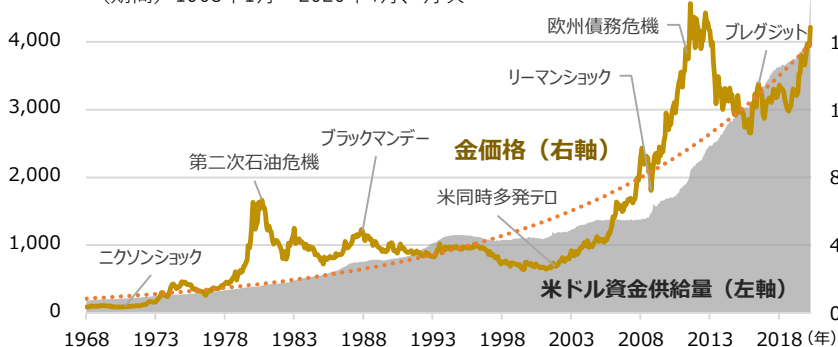
期間騰落率	金	10.0%
	国内株式	-15.5%

知っておきたい「金」の魅力② 金価格は長期で上昇トレンド

- 金は長期で上昇トレンドにあります。その理由として①米ドルの資金供給量の拡大②債券利回りの低下の2つが考えられます。
- 金は一般的にインフレに強いと言われており、貨幣価値が下落する局面で金価格が上昇する傾向があります。それは貨幣が経済的要因等で大量に刷られることがある一方で、金は「限りある資源」であるからです。近年、米ドルの資金供給量が急拡大した結果、米ドルの相対的な価値が下がっていることも金価格が上昇している要因の一つと考えられます。
- また、各国の10年物国債の利回りは1990年代以降軒並み低下基調にあります。金自体には利息や配当はありませんが、同じ安全資産とされる債券の利回りが低下していることで相対的に金の魅力が高まったと考えられます。

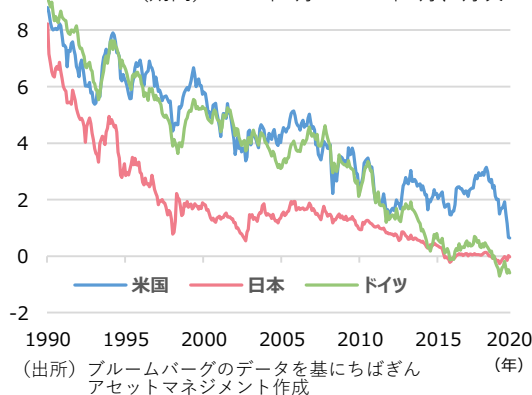
【金価格と米ドルの通貨供給量の推移】

(期間) 1968年1月～2020年4月、月次



【10年物国債利回りの推移】

(期間) 1990年9月～2020年4月、月次



【ご留意事項】

- 当資料はちばぎんアセットマネジメントが投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- 当資料のお取り扱いについては最終ページの【ご留意事項】をご覧ください。

ファンドの投資リスク

ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、**投資者の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、全て投資者の皆様に帰属します。投資信託は預貯金と異なります。**

株価変動リスク、金利変動リスク、リートの価格変動リスク、金上場投信の価格変動リスク、為替変動リスク、信用リスク、流動性リスク

※基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。

【その他の留意点】

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり幅が小さかった場合も同様です。
- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。

ご購入の際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

お申込みメモ

信託期間	2019年1月31日(設定日)から2034年3月21日までとします。
決算日	毎年3月20日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	年1回、毎決算時に分配の方針に基づき分配します。 ※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 ※分配金再投資コースの場合は、税金を差し引いた後、自動的に無手数料で再投資されます。
購入単位	販売会社が定める単位とします。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌々営業日の基準価額とします。(基準価額は1万口当たりで表示しています。)
換金単位	販売会社が個別に定める単位とします。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込受付日の翌々営業日の基準価額とします。
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して7営業日目からお支払いします。
換金制限	大口換金には制限を設ける場合があります。
申込締切時間	原則として、販売会社の営業日の午後3時までとします。
購入・換金 申込受付不可日	申込日当日が次のいずれかの場合は、購入・換金のお申込みを受け付けられないものとします。 ・ニューヨーク証券取引所の休業日 ・ニューヨークの銀行休業日
課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度および未成年者少額投資非課税制度の適用対象です。 なお、配当控除あるいは益金不参入制度の適用はありません。

ファンドの費用

▼お客さまが直接的にご負担いただく費用

購入時	購入申込受付日の翌々営業日の基準価額に 2.2%(税抜2.0%) を上限として販売会社が定める率を乗じて得た額とします。
購入時手数料	詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金時	
信託財産留保額	ありません。

▼お客さまが間接的にご負担いただく費用

保有期間中	
実質的な 運用管理費用 (信託報酬)	純資産総額に対して 年率1.142625%程度(税抜1.03875%程度) 当ファンドは他のファンドを投資対象としています。したがって、当ファンドの運用管理費用(年率0.9240%(税抜0.8400%))に当ファンドの投資対象 ファンドの運用管理費用(年率0.218625%程度(税抜0.19875%程度))を加えた、お客様が実質的に負担する運用管理費用を算出しています。 ただし、この値は目安であり、投資対象とする投資信託証券の実際の組入状況により変動します。
保有期間中 その他の費用・ 手数料	有価証券等の売買・保管、信託事務に係る諸費用、投資対象ファンドの解約に伴う信託財産留保額等をその都度、監査費用は日々、ファンドが 負担します。これらの費用は、運用状況等により変動するなどの理由により、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※上記の手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。また、上場投資信託は市場の需給により価格形成されるため、上場投資信託の費用は表示しておりません。

【ご留意事項】

- 当資料はちばぎんアセットマネジメントが投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- 当資料のお取り扱いについては最終ページの【ご留意事項】をご覧ください。

委託会社・その他の関係法人の概要

- 委託会社：ちばぎんアセットマネジメント株式会社〔ファンドの運用の指図〕
 金融商品取引業者：関東財務局長(金商)第443号
 加入協会：一般社団法人 投資信託協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会
 ホームページ：<http://www.chibagin-am.co.jp/>
 サポートダイヤル：03-5638-1451 受付時間 9:00～17:00 [土日・祝日等は除く]
- 受託会社：三井住友信託銀行株式会社〔ファンドの財産の保管および管理〕
- 販売会社：下記の【販売会社一覧】をご覧ください。〔募集・販売の取扱い、目論見書・運用報告書の交付等〕

販売会社一覧

商号等	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問 業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
株式会社千葉銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第39号	○	○	
株式会社武蔵野銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第38号	○		
株式会社東邦銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第7号	○		
とうほう証券株式会社	金融商品取引業者	東北財務局長(金商)第36号	○		

【ご留意事項】

- 当資料はちばぎんアセットマネジメント株式会社が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご購入のお申込みの際は、最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクを伴います。)に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆様に帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、将来の市場環境の変動等により運用方針等が変更される場合があります。
- 当資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他の一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

【ご留意事項】

- 当資料はちばぎんアセットマネジメントが投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- 当資料のお取り扱いについては最終ページの【ご留意事項】をご覧ください。

